

a001030	永田区 永田浜	概要 適用
		<p>・ 永田浜は、日本一のアカウミガメ上陸・産卵数を誇る浜で、前浜・いなか浜・四ツ瀬浜からなり、平成 17 年にはラムサール条約湿地に登録されました。</p> <p>・ 急峻な海蝕崖に囲まれた屋久島では数少ない貴重な砂浜です。春から夏にかけて、砂浜に上陸し産卵するアカウミガメを観察することができます。</p> <p>・ 永田の集落からは、そびえ立つ奥岳(永田岳、障子岳)を望むことができます。海から立ちのぼる水蒸気は上昇気流に乗って奥岳付近で雲となり、奥岳で降った雨は花崗岩を削り、永田川によって運ばれ、屋久島で最も大きい砂浜である永田浜を形成。</p> <p>参考 HP 環境省 屋久島国立公園 https://www.env.go.jp/park/yakushima/index.html</p>
<p>a001030001) 永田いなか浜</p>		<p>写真コメント</p>
		
<p>a001030002 いなか浜の看板</p>	<p>a001030003 共有トイレ</p>	<p>a001030004 いなか浜と虹</p>
		
<p>a001030005 いなか浜の夕陽</p>	<p>a001030006 いなか浜の夕陽</p>	<p>a001030007 いなか浜の夕陽</p>
		<p>a001030001.jpg 夏の永田いなか浜。</p> <p>a001030002.JPG いなか浜の看板。</p> <p>a001030003.JPG いなか浜駐車場にある共有トイレ。</p> <p>a001030004.jpg いなか浜と虹。午前中に虹がでることがある。</p> <p>a001030005.JPG いなか浜の夕陽。</p> <p>a001030006.JPG いなか浜の夕陽。</p> <p>a001030007.JPG いなか浜の夕陽。</p> <p>a001030008.JPG 子亀が海へ帰る。</p> <p>a001030009.JPG 四ツ瀬浜。いなか浜よりも花崗岩の露出が多い。</p> <p>a001030010.JPG 大きな岩の隙間に砂が集まっている。</p> <p>a001030011.JPG 明治～昭和の時代に永田港が荒れて使えない時に四ツ瀬に船を止めていた。</p> <p>a001030012.JPG 港の名残。</p>



a001030008

子亀



a001030009

四ツ瀬浜



a001030010

四ツ瀬浜



a001030011

四ツ瀬浜



a001030012

四ツ瀬浜



a001030013

四ツ瀬浜



a001030014

前浜



a001030015

前浜

a001030013.JPG 奥へ行くと、潮で風化した花崗岩がある。

a001030014.jpg 前浜。長い防波堤が続く。

a001030015.JPG 岳参りの朝は前浜から始まる。